



行ってきます。お買い物に!お医者さんに!



こちらのQRコードから市議会のホームページが閲覧できます。

木更津市議会

検索

令和4年度一般会計当初予算	2~3
議案審議	4
請願・発議案	5
一般質問(代表)	6~7
一般質問(個人)・新庁舎整備	8~10
ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議・ウクライナへ支援金	11
Topics	12

一般会計518億5,500万円 使い道をチェック!



子育て支援

民間保育園運営費等補助金 2億7,303万2千円

保育士の処遇改善などへの補助をします。

Q 民間保育園等の保育士の賃金はどのように改善されるのか

A 令和3年度は国・県・市の補助により月額約3万円の増額、令和4年4月からは市の補助額に1万円を上乗せして、月額約4万円の増額予定である。



子育て家庭支援事業費 1,286万円

母子健康手帳交付時から2歳の誕生日前日までの子どもを持ち、保育サービス等を利用していない家庭を対象に、基本的な家事支援や育児支援を行います。

Q この事業の狙いはなにか

A 孤立させない育児、また家事と育児を両立させるコツを学んでいただき、ゆったりとした気持ちで子どもと向き合ってもらい、お母さんやお父さんが親になっていくことを支援していく、そんなサポートができればと考えている。

学校教育の充実

きさらづ特認校児童送迎用バス運行委託事業費 1,200万円

きさらづ特認校3校（東清小、鎌足小、中郷小）に通学区域外から通学する児童の送迎バスを運行し、その業務を委託します。

Q 運行の内容は

A マイクロバス2台で2ルートを予定している。

きさらづ特認校：小規模校の特性を生かし特色ある教育活動を推進している小中学校に、一定の条件のもと、通学区域外からの転入学を認め、児童・生徒を受け入れる小規模特認校制度のことで、
(小学校：東清小・鎌足小・中郷小・富来田小 中学校：鎌足中・富来田中)



審議会の報酬

特別職報酬等審議会委員報酬 12万円

平成13年に開催してから約20年ぶりとなる木更津市特別職報酬等審議会を開催し、常勤の特別職（市長・副市長・教育長）の給料額及び議員報酬額が適正なものであるか、また、期末手当の支給率を人事院勧告や千葉県人事委員会勧告に準じて改定することの妥当性について、市長から諮問を受け答申を出します。そのための審議会委員への報酬です。

Q 審議会の開催スケジュールは

A 令和4年の秋頃を予定している。

【特集】令和4年度当初予算 「みんなの税金」

生活環境の充実

生活路線バス維持対策費補助金 7,178万5千円

生活路線バス維持のため、市内で運行しているバス事業者に対して補助金を交付します。

Q 補助金が増額になった理由は

A 新型コロナウイルス感染症の影響による減収により、路線の維持が難しくなってきたため、路線廃止にならないよう補助金を増額する。



防犯カメラ設置事業費 152万2千円

経年劣化が見られる防犯カメラの更新及び新規設置をします。

Q 令和4年度の設置予定は

A 経年劣化の更新1か所2台、新規設置2か所4台の増設を計画している。



君津地域広域廃棄物処理事業費 16億7,105万7千円

株式会社かずさクリーンシステムに廃棄物の中間処理を委託します。

Q 前年より予算が増額された要因は

A 石炭価格が4倍超に上昇したことに伴い、燃料であるコークス価格も2倍超に上昇していることが大きな要因である。

予算審査特別委員会

3日間にわたり書類審査を行い、執行部に質疑を行うとともに、事務事業に関する改善要望を行いました。
(質疑629件、要望84件)

委員構成

◎委員長 ○副委員長

◎近藤 忍 ○石井 徳亮
神蔵 五月 石川富美代
竹内 伸江 永原 利浩
國吉 俊夫 白坂 英義
高橋てる子

地域振興

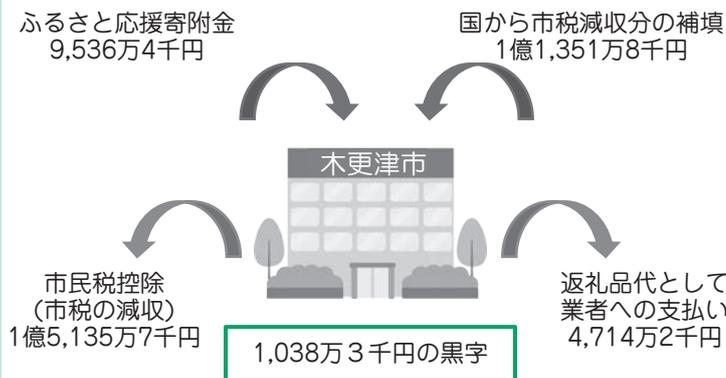
ふるさと応援寄附金事業費 6,710万5千円

ふるさと納税制度を活用した寄附の促進を図るため、特産品等を贈呈します。

Q ふるさと納税制度は、黒字事業なのか

A 令和2年度実績で、1,038万3千円の黒字である。

令和2年度実績





令和4年3月定例会で審議された議案等を公開しています。

議案審議

何が変わる？ 仕組みが変わる！ 暮らしが変わる！

議案第17・23号 消防団員の報酬及び費用弁償の変更に伴い、2つの条例の改正

活動量に準じた報酬の仕組みへ

Q 消防庁の通知を契機に、すべての役職の報酬額が変更されました。この合意に至るまでの経緯は

A 今後、消防行政を円滑に実施していくために、丁寧な説明を心掛け、計7回の協議をしました。消防団員からは様々な意見がありました。最終的に、すべての階級を国の基準（交付税単価）とすることにご理解いただきました。

役職名等	改正後	改正前
団長	82,500円/年	260,000円/年
副団長	69,000円/年	166,000円/年
分団長	50,500円/年	119,000円/年
副分団長	45,500円/年	54,000円/年
部長	37,000円/年	35,000円/年
班長	37,000円/年	28,000円/年
団員	36,500円/年	27,000円/年
火災出動	8,000円/日	1,800円/回
風水害出動	(4時間未満4,000円)	
警戒出動	3,500円/日	1,400円/回
訓練出動		

議案第19号 国民健康保険条例を改正

未就学児がいる

国保税納税世帯の負担軽減

Q 子どもの均等割を軽減とは、具体的に

A これまで、低所得者の国保税を所得に同じ、平等割と均等割を7割、5割、2割の軽減としていましたが、さらに、子育て世帯の負担軽減のため、低所得者に限らず未就学児の均等割の半額を公費負担とします。

国民健康保険税は合算して算出

区分	所得割	均等割	平等割
医療保険分	あり	20,000円×国保加入家族人数分	世帯あたり24,000円
後期高齢者支援分	あり	10,000円×国保加入家族人数分	
介護保険分(40~64歳)	あり	10,000円×40~64歳の国保加入人数	

子育て世帯の均等割負担軽減

区分	これまでの未就学児一人あたり	令和4年度の未就学児一人あたり
低所得世帯	2割軽減	24,000円
	5割軽減	15,000円
	7割軽減	9,000円
軽減なし世帯	30,000円	15,000円

※未就学児の均等割額は医療保険分と後期高齢者支援分を合算して算出



96条の規定により、議会で議決しました。

施設名	中郷保育園	久津間保育園
運営団体	(社福)かずさ萬燈会	(社福)岩根福祉会
土地	面積	2045.00㎡
	貸付額	431,976円/年
	貸付期間※	令和4年4月1日から令和14年3月31日まで
建物面積	724.50㎡	828.68㎡

※園整備等に補助金を活用しており、その要件により土地貸付期間に差があります。

4月から、中郷保育園と久津間保育園が民営化されることに伴い、設置および管理の条例を改正しました。

議案第20・24・27号 市立保育園2園の民営化に伴う条例の改正等

4月から中郷保育園と久津間保育園民営化で土地は貸付 建物は譲渡

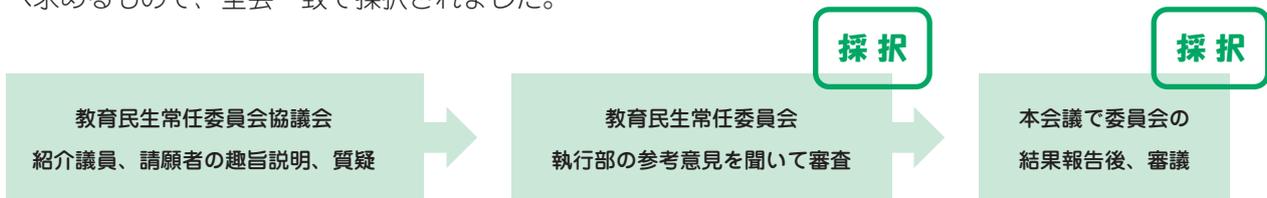
請 願

請願第1号 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書の提出に関する請願書

紹介議員 近藤 忍議員 三上 和俊議員 渡辺 厚子議員 大村 富良議員

請願者 市民の人権擁護の会千葉支部 支部長 本田 幸恵さん

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律が制定されましたが、医療機関は虐待発見時の行政機関への通報義務の対象外となっています。医療機関において、障がい者が虐待される痛ましい事件が未だに発生していることから、医療機関にも通報義務が必要であると考え、法改正するよう国へ求めるもので、全会一致で採択されました。



発議案

発議案第1号 木更津市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和3年12月定例会において支給月数0.15月分引き下げた期末手当について、令和4年度以降は、その引き下げ分を6月と12月で平準化しようとするもので、全会一致で可決されました。

議長・副議長・議員の
令和4年支給の期末手当額は
令和3年と同額になります

可決

発議案第2号 木更津市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について

デジタル化政策の一環として、押印を求めなくても特段支障がない事項の押印を廃止するため、関係条例の整備をしようとするものであり、全会一致で可決されました。

可決

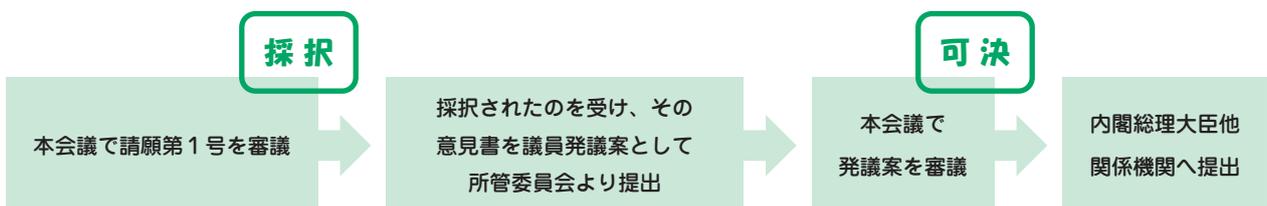
発議案第3号 ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議について

ロシアがウクライナへ軍事侵攻したことについて、議員23名の連名により決議案が提出され、全会一致で可決されました。詳しくは11ページをご確認ください。

可決

発議案第4号 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書について

請願第1号が本会議で採択になったため、所管委員会である教育民生常任委員会の委員の連名により発議案が提出され、全会一致で可決されました。



議員が聞いた! 今とこれから 代表質問

3月定例会でも、新型コロナウイルス感染症対策として質問時間を90分から60分に短縮しました。会派の代表4人が大項目7点、小項目47点にわたり、代表質問を行いました。

紙面の都合上、質問議員が大項目1点を選び、質問と答弁を掲載しています。各議員の顔写真下のQRコードから質問と答弁の動画をご覧いただけます。

自由民主クラブ代表 齊藤 高根 議員

市長の市政運営結果と今後について



問 アクアライン通行料引下げ以降、市内全体での企業立地が進展している実感があるが、実際の立地件数の推移は

答 平成26年度以降、市としてサポートした企業の中で立地が決定した件数は、26件にのぼり、その業種は、多種にわたっている。このうち、立地奨励金の対象企業となる10社だけをとらえても、約11億円の税収確保、2500人以上の雇用創出が図られたところである。

問 パークベイプロジェクトの最初の拠点となる鳥居崎海浜公園の整備が進んでいるが、現在の進捗状況と今後の展望は

答 鳥居崎海浜公園は、Park-UP制度を活用し、食をテーマとした民間施設の誘致と、3%である。



開園した鳥居崎海浜公園の施設

港の魅力を最大限に活かした公園施設の一体的な整備が進捗しており、3月18日に開園を予定している。また、富士見通りの無電柱化、アーケードの撤去及び歩・車道の再整備を計画している。今後は、鳥居崎海浜公園が開業したことによる、周辺地域への効果などを検証した上で、次の拠点整備に向け、検討を進めていく。

問 公共施設再配置計画第1期実行プランの成果は

答 第1期

計画期間で、床面積7618㎡を削減し、

進捗率は10.3%である。

羅針盤代表 平野 卓義 議員

富士見通りの活性化について問う



問 パークベイプロジェクトを成功させるためには、富士見通りの整備が必要不可欠だと認識している。現在の再整備計画のスケジュールは

答 まず、無電柱化から実施するため、令和6年度の完成を目標に、3月末から共同溝の掘削工事に着手する予定である。電線共同溝工事の完了の後、アーケード撤去の進捗状況をみながら、歩道再整備・車道の舗装打ち換えを順次実施する予定である。

問 木更津駅から港までの景観は非常に大切だ。富士見通りの再整備により、街並みが大きく変わる。周辺との調和を図りつつ、賑わいや楽しさが感じられるまちづくりのために、市民と

行政の更なる協働による景観づくりが非常に重要であると思うが、今後の取組について伺う

答 富士見通り沿道を景観形成重点地区に指定し、地区の特性に応じたよりきめ細かな景観づくりの推進に取り組んでいく。富士見通り沿道の景観形成重点地区に3つの方針を掲げ、市民や関係団体等と協働による景観形成を積極的に進めていくため、色彩基準に適合する建築物の外壁などの改修工事や賑わいづくりに資する取組などに對する補助制度の検討を進める。



富士見通りのアーケード

◆ 一般質問とは、議員が市の事務の状況や今後の方針などを問いただし、市民のための適切な市政運営が行われているかをチェックするものです。9月、3月定例会では、議員個人による質問に加え、会派の代表質問も実施しています。



本会議の中継

本会議の様子を生中継（当日のみ）、録画中継で公開しています。



議員の情報

連絡先等を公開しています。

公明党代表 佐藤修一 議員

令和4年度 市政運営について



問 「ウィズコロナ・ポストコロナ時代を見据えた市民生活や経済活動」について市の取組を伺う

答 生活や事業に影響を受けた市民や事業者の皆様へ効果的な支援を速やかに行うとともに、中小企業等の経営転換や生産性向上等への支援を行うこととしている。このほか、ICTを活用した防災・福祉サービスの提供に取り組むなど、地域社会のデジタル化や、アクアコインをはじめとするキャッシュレス決済の普及促進を図る取組も、進めていく。これらの取組により、市民や事業者の社会経済活動の継続を確保していく。

問 「市の取り組む人口増加施策」について伺う

答 令和4年度から新たに、子育て世帯の育児負担の軽減を図るため、家事援助サービスを行う「産前・産後家事・育児サポート事業」や、産後つつの予防や新生児への虐待防止を図るため、出産後、間もない時期の健康診査費用を助成する「産婦健康診査事業」、若者の結婚に伴う経済的負担を軽減するため、結婚に伴う新生活を送るついでに、住居費や引越費用の一部を補助する「結婚新生活支援事業」に取り組む。

問 安定的な市政運営には、人口の増加は重要と考えるが、

の増加は重要と考えるが、

の増加は重要と考えるが、



家事援助サービス

扶桑クラブ代表 大村富良 議員

市民に優しい市役所に



問 窓口対応状況について、市民課では様々な窓口業務の改善に取り組んできたと認識している。これから引越しシーズンを迎え、各窓口は混雑が予想されるが、どのような対策を考えているか

答 3月、4月の転出・転入が多い時期に職員を増員し、窓口体制を強化することに併せ、例年2回の日曜開庁日を設けることにより、来庁者の分散と待ち時間の短縮に努めている。さらに、市民課窓口の混雑状況をスマートフォンやパソコンから確認できるシステムの導入や「おこやみコーナー」を開設することにより、混雑緩和とワンストップサービスの実現に向け、取り組んでいる。

問 日曜開庁日では市民課以外の手続も行っているのか

答 国民健康保険の手続や児童手当の申請など、6課14種類の手続ができる。

ているか

問 デジタル庁も創設されたことにより、行政手続のオンライン化も進むと思うが、今後の課題と窓口受付体制や市民の手続に関する取組は

答 今後の取組は、転出・転入などの住所変更手続において、事前にスマートフォンやパソコンから申請を行うことが可能となるように、システムの導入に向け、準備している。

今後の取組は、転出・転入などの住所変更手続において、事前にスマートフォンやパソコンから申請を行うことが可能となるように、システムの導入に向け、準備している。

取り組んでいる。

準備している。



窓口の様子

議員が聞いた! 今とこれから 一般質問

3月定例会でも、新型コロナウイルス感染症対策として質問時間を60分から50分に短縮しました。個人9人が大項目26点、小項目107点にわたり、一般質問を行いました。



一般質問の全文（会議録）

令和4年3月定例会の会議録は令和4年6月上旬に公開予定です。また、図書館、各公民館でも閲覧することができます。

問 「グリーンスローモビリティ」は、時速20km未満で公道を走ることができ、電動車を活用した「小さな移動サービス」で、導入により、地域が抱える様々な交通の課題の解決や低炭素型交通の確立が期待されているが、市はどのように認識しているか

答 電動車の活用は低炭素型・脱炭素型の持続可能な交通や地域社会の実現を図る1つの手段とされており、本市が2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指すことを宣言した、きさらづ「ゼロカーボンシティ宣言」にも資する交通手段であること認識している。



千葉県松戸市の例

地域特性に応じた生活交通の今後について



渡辺 厚子 議員



問 市民が願う複合化はまさにそれだと思ふ。関連議案の上程はいつか

答 本年12月を予定している。

問 新駅前庁舎棟に周辺住民の日常生活向上に直結する店舗を積極的に誘致すべきではないか

答 入る店舗の決定権は事業者にあるが、近隣住民等の生活利便性向上に繋がる施設の誘致を要望していく。

問 ところで今の朝日庁舎が市民に好評である理由の分析を願いたい

答 市役所機能に加え、広い駐車場、日用品を取り扱う店舗が入っており、ついでに用を済ませることができるからと分析している。



庁舎棟と住宅棟のフロアには、周辺住民の日常生活が便利となる店舗等（スーパー、医療機関等）を積極的に誘致すべきでは?

新駅前庁舎には生活に便利な店舗の誘致を

新庁舎を設置するのであれば積極的な複合化をされたし



永原 利浩 議員



問 国は、「積極的勧奨とならないよう留意すべき」としてきた勧告を廃止し、「積極的勧奨を再開すること」との見解を発出したが、本市の対応を伺う

答 国からの通知に基づき、中学1年生から高校1年生相当の方に対し、医師会や近隣市と調整のうえ個別に予約票と概要案内を送付する予定である。キャッチアップ接種の周知・啓発方法については、ワクチンの有効性・安全性に関する情報提供のほか接種後ににおける子宮頸がん検診や性感感染対策も重要であり、併せて周知する必要があらうことか

ら今後の国の動向を注視していく。



子宮頸がん予防ワクチンのパンフレット

子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨再開へ丁寧な対応を



竹内 伸江 議員



高橋てる子 議員



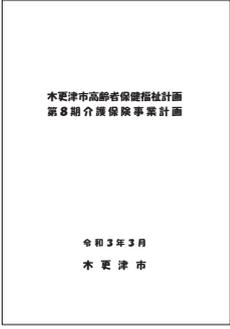
小規模多機能型居宅介護に
関して

問 令和5年度までの「第8期介護保
険事業計画」での整備計画は

答 特別養護老人ホームと認知症のグ
ループホームを整備する。

問 事業計画では「定額で利用でき、
かつ柔軟なサービス提供が期待できる
小規模多機能型居宅介護の更なる普及
を図る」とあるが何をするのか

答 一般の利用者にとって、訪問介護
や通所介護と比較すると、「小規模多
機能型居宅介護」の認知度は高いとは
言えず、利用者側が望むサービスの選
択肢の一つとして十分検討いただける
よう、周知
方法を検討
していく。



田中紀子 議員



政策決定過程で市民おきざり
情報公開と市民参加を

問 公共施設再配置計画第2期実行プ
ランには、中規模ホールも中央公民館
も「他の施設と複合化を検討」と不明
瞭な表記だったが、昨日の他議員への

答 答弁で両施設が吾妻公園にと知り驚い
た。あれもこれも「木更津飛行場周辺
まちづくり基本構想で」とはぐらかさ
れる。政策決定過程で市民をおきざり
にしないこと。この基本構想は、今年
6月策定予定と言うが、市民はいつの
段階で質問や意見が言えるのか

答 3月16日より
意見公募手続実施。

問 意見公募期間
中も出前講座で市
民に説明できるか

答 メニューを準
備する。

公共施設再配置計画 第2期実行プラン (素案) 2022~2026年度		
中規模 ホール	2027年度に供 用開始と明記	どの施設と複合 化なのか不明
中央 公民館	賃貸借契約 2024年度末ま で。他の施設の 建て替えに合わ せ複合化を検討	木更津第一中 との複合化の計画 変更理由不明

堀切俊一 議員



岸防衛大臣と市長等との
会談の内容について

問 1月19日の岸防衛大臣と市長等と
の会談について、議員も市民も何ら報
告を受けていない。会談の具体的な内
容を伺う

答 陸自オスプレイの安全性の確保
暫定配備5年以内の目標に向け、佐賀
空港への早期の配備に努力する。

問 それは配備容認時と同じ話だ。基
地周辺の方々が受けている騒音や振動
による被害の現状や、防衛省が市や市
議会が求めている騒音や低周波音の測
定を行わないとし
ていることなどを
話題にしなかった
のか

答 そのようなこ
とは話題に上らな
かった。

岸防衛大臣の発言の概要

- オスプレイの暫定配備及び米軍オスプレイを含めた定期機体整備等へのお礼
- 安全性確保のため、部隊・隊員の練度向上を図る教育訓練を進める
- オスプレイの佐賀空港配備に向けた進捗状況について
- 暫定配備5年以内を目標に佐賀空港への早期配備に向けて最大限の努力を行う

神蔵五月 議員



市民のデジタル力向上のため
スマホ教室等の支援の拡充を

問 本市では市民のデジタル力の推進
並びにスマートフォンの機能や操作を
学びたい市民のニーズに応えるために
スマホ教室等を全公民館で実施してい
る。参加者の状況等について伺う

答 今年度は（3月2日現在）実施回
数は全51回、参加者数は600名を超
える見込み。初心者向けの内容だが、
市の各種デジタル手続等についても啓
発していきたい。

問 スマホ教室の開催時間帯は

答 新型コロナウイルス
イルス感染症対策
により、今年度は
平日の日中のみに
したが、今後は
ニーズに応じ、夜
間土日も検討する。





未来の木更津づくりと予算の効果的な配分について

問 9月議会で木更津市暮らしにぎわい再生事業補助金は、最大2億5千万円を市が負担する事業と説明があった。一方でインフラである市道は老朽化し路面の陥没等があり、清見台の側溝の蓋掛けも進まず、早期実施を要望しても予算が無い。果たして予算が効率的に執行されているのか

答 各事業を実施事業や計画事業として位置づけ、限られた財源を効果的に効果的に配分し事業を推進している。

問 清見台中央通り歩道改良工事は何年度に完成する予定なのか

答 平成25年度に整備着手し、令和13年度完成見込み。

整備着手し、令和13年度完成見込み。



清見台の側溝の現状



米価下落などの農業を取り巻く問題を問う

問 近年の米価下落は、凄まじいものがある。採算が取れず、離農する農家が増えている。日本の主食である米価の下落についてどう考えているか

答 農業は地域経済を支える貴重な産業で、特に米は重要な基幹作物である。全国的な需要減退や新型コロナウイルス感染症の影響による消費の減少も加わり、米の価格が大きく下落していることから、農家経営は厳しいものと認識している。

問 離農を食い止める、持続可能な農業にするため支援出来ることは何か

答 米農家への有効な支援策の検討を行っている。

有効な支援策の検討を行っている。



稲刈りの様子

賛否のわかれた議案等をお知らせします

他 31件の議案等は、原案のとおり全会一致で可決しました。

番号	件名	議決結果	佐藤 修一	神蔵 五月	堀切 俊一	石川富美代	石井 徳亮	竹内 伸江	草刈 慎祐	永原 利浩	座親 政彦	渡辺 厚子	田中 紀子	鶴岡 大治	鈴木 秀子	近藤 卓義	平野 卓義	斉藤 高根	國吉 俊夫	白坂 英義	大村 富良	高橋 てる子	大野 俊幸	石井 和俊	三上 正義	重城 正義	
議案第10号	令和4年度木更津市一般会計予算	原案可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第11号	令和4年度木更津市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第12号	令和4年度木更津市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第13号	令和4年度木更津市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※表の見方 ○：賛成 ●：反対 -：議長のため採決に加わっていません 欠：欠席

新庁舎整備について

これまで、新庁舎整備に向け、自前で建設した場合よりも賃借したほうが安価になることを前提として協議が進められてきました。今回、候補者からの提案をもとに、建設・賃借の費用比較資料やスケジュールなどが市庁舎整備特別委員会で報告されました。

●建設した場合・賃借した場合の比較

- ①建設した場合、費用は年間約6億1,300万円(耐用年数と建設費用を勘案し、年額を算出)となる。
- ②賃借した場合、費用は年間約6億円となるが、固定資産税(約5,400万円)の税収増が見込まれるため、実質的に約5億4,600万円となる。

●スケジュール

協定締結 令和4年3月1日 事業化決定・基本契約締結 令和4年12月
 新庁舎業務開始 令和7年4月

「特定非営利活動法人ライフサポート波岡」を取材



表紙の写真

平成17年7月に設立され、「住み良い街づくり」の一環として生活バスの運行を行っており、主に大久保・八幡台・羽鳥野地区に住んでいる方を対象に、会員制で運営している。

現在は9人乗りのバス2台を運行し、通院や日常の買い物をサポートしている。

●自宅付近まで送ってもらえて買い物も助かる

1日3便を運行し、基本はJR木更津駅方面とアピタ・清見台方面の2ルート。帰りは自宅付近まで送ってもらえ、利用者からは「買い物帰りでは荷物が多く、大変助かる」と好評だ。利用者は通院と買い物で半々である。同乗者同士の親睦や情報交換にもなっており、利用される方がうれしそうに乗車していた。新型コロナウイルス



生活バスの利用者と車内の様子

の感染拡大の影響などで、運行が週3日(月・水・金)に変更されたため、火・木の通院などが出来なくなったとの声もあった。

●理事長神山さんと会計菅野さんに苦労していることを聞いた

「17年前より世の中が変わった。介護施設も増え、タクシー券も生協や移動販売も…。社会の様態の変化とともに、会員数の減少で資金面に苦慮し、自治会にも支援の相談をさせてもらった」

●車両の維持費が一番の課題

3年前に車検を払うお金がなく1台処分した。それでも現在、2台のバスの車検、保険料など、車両維持費が重くのしかかる。老朽化も目立つが更新は難しい。中古車でも良いので寄附してくれるところがあるとうれしいと話していた。

●運転手の高齢化はいつも課題、常に募集中

7人でローテーション。ボランティアの域でやっているが、続けるのは難しい。運転手歴1年未満の、諸井さんと奥村さんは、「バスの中での会話が楽しい」「やってよかった」「やりがいがある」と語っていた。

運転手をやりたい・会員になりたい・車を譲りたいなどお問い合わせはNPO ライフサポート波岡事務所まで

TEL 080-6702-6767



理事長の神山さん、運転手の奥村さんと諸井さん(左から)

市議会だよりへのご意見・ご感想はこちら

メール) gikai@city.kisarazu.lg.jp

電話) 0438-23-7185

FAX) 0438-22-4734

郵送) 右の部分を切り取って、官製はがきの裏面にのり付けして投函

宛先 〒292-8501木更津市富士見1-2-1
市議会事務局 あて

※いただいたご意見等は、市議会だよりに掲載する場合があります。また、回答が必要な場合、お名前とご連絡先をお書きください

こちら編集会議

何を取材しようか会議で話し合い、内容が決まったらアポをとる。今回は委員全員で取材。写真を撮り、声を拾いメモをする。メモをもとに原稿にして、編集会議でそれぞれ意見を出し合い、再考を重ねました。今回、会議は計4回。

木更津市議会広報委員会 ◎委員長 ○副委員長

◎田中 紀子 ○石井 徳亮 神蔵 五月
堀切 俊一 石川富美代 鶴岡 大治



「市議会だよりへの意見・感想」

① 関心があったものはどれですか。(複数可)

表紙・令和4年度当初予算・議案審議・請願・発議案・一般質問・賛否のわかれた議案・新庁舎整備について・ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議・ウクライナへ支援金・Topics

② (表紙と Topics) の取材記事の感想

③ 市議会だよりに関するご意見・ご感想